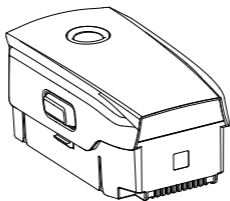


MAVIC 2

インテリジェント・フライト・バッテリー安全ガイドライン

V1.0 2018年7月



用語集

本書では以下の用語を使用して、製品操作時に起こりうる危険のレベル、その他の重要な情報、参考情報を示しています。

【注記】 注記：手順を正しく実行しないと、物的損害が発生する可能性があります。負傷の可能性は全くないか、あってもごく軽微です。また、その他の重要な情報や参考情報を示します。

【注意】 注意：手順を正しく実行しないと、物的損害が発生するとともに、重傷を負うおそれがあります。

【警告】 警告：手順を正しく実行しないと、物的損害、巻き添え事故、および人的な重度の負傷の可能性が生じるか、または重度の負傷を負う可能性がより高まります。



警告

ユーザーマニュアル全文をよく読んで、機能に習熟してから、本製品を操作してください。本製品を正しく操作しないと、本製品や個人の財産の損害や重傷を引き起こすおそれがあります。

本製品は高度な機能を備えています。慎重かつ良識を持った操作とともに、基本的な機械知識が求められます。本製品を安全かつ責任を持って操作しないと、傷害や本製品またはその他の財産の損害を招くおそれがあります。本製品は、大人の監督下でない子供の使用を想定していません。互換性のない部品を使用しないでください。また、SZ DJI TECHNOLOGY CO., LTD が提供する資料に記載されていない方法で本製品を改造しないでください。本安全ガイドラインには、安全、操作、メンテナンスの手順を記載しています。本製品を正しく操作し、損害や重傷を避けるためには、組み立て、設定、使用を開始する前に、本ユーザーマニュアルに記載する手順と警告をすべて読み、これに従うことが重要です。

インテリジェント・フライト・バッテリー安全ガイドライン



警告

火災、重傷事故、物的損害を避けるため、バッテリーの使用、充電、保管時には、以下の安全に関する規則およびガイドラインを順守してください。

バッテリーの使用

1. バッテリーはいかなる液体類にも接触させないでください。バッテリーを雨にさらしたり、湿気の多い場所に放置したりしないでください。バッテリーを水中に落とさないでください。バッテリー内に水分が入ると、化学分解が発生し、バッテリーが発火して、爆発につながるおそれがあります。
2. DJI バッテリー以外を使用しないでください。新しいバッテリーを購入するには、<http://www.dji.com> にアクセスしてください。DJI 以外のバッテリーに起因する損害に対して、DJI™ は一切責任を負いません。
3. バッテリーに膨張、漏れ、損傷がある場合は使用しないでください。バッテリーに異常がある場合は、DJI または DJI 正規販売店にご連絡ください。

4. 機体の電源がオンの状態で、バッテリーの装着や取り外しをしないでください。
5. バッテリーは、-10℃～40℃の温度範囲内で使用してください。50℃を超える温度環境下では、バッテリーを使用すると火災や爆発を引き起こすおそれがあります。-10℃より低い温度環境下でバッテリーを使用すると、通常の使用要件を満たさないため、性能が著しく低下します。使用前には、バッテリーを通常の動作温度範囲内になるようにしてください。
6. バッテリーを強力な静電環境や電磁環境で使用しないでください。こうした環境でバッテリーを使用すると、飛行中にバッテリー制御ボードが誤作動し、重大な事故につながるおそれがあります。
7. いかなる方法でもバッテリーの分解や穴あけを行わないでください。バッテリーに漏れ、発火、爆発が起こるおそれがあります。
8. バッテリーの電解液には非常に高い腐食性があります。電解液が皮膚に触れたり、眼に入ったりした場合には、ただちに流水で洗い流してから、すぐに医師の診察を受けてください。
9. 墜落や激しい衝撃を受けた場合には、バッテリーを使用しないでください。
10. フライト中に、バッテリーが機体とともに水中に落下した場合には、すぐに水中から取り出して、安全で開けた場所に置いておきます。完全に乾燥するまで、バッテリーから安全距離を保ってください。バッテリーは以後一切使用せず、後述の「バッテリーの廃棄」の記載に従って、適切にバッテリーを廃棄してください。バッテリーを熱さないでください。バッテリーが発火した場合には、砂や乾燥粉末消火剤を使って消火してください。
11. 電子レンジや高圧容器内にバッテリーを入れないでください。
12. カバーから取り外した電池をポケット、バッグ、引き出しに入れないでください。他のものに接触したり、バッテリー端子が相互に押し付けられたりすると、短絡を引き起こすおそれがあります。
13. バッテリーの上に重量のある物を置かないでください。
14. 清潔な乾いた布でバッテリー端子を清掃してください。
15. バッテリー残量が1%未満のときに機体を飛行させないでください。バッテリーが修復不能な損傷を受けるおそれがあります。
16. バッテリーのプラスとマイナスの端子を逆に接続しないでください。バッテリーを正しく充電しないと、オーバーヒート、爆発、火災の原因となるおそれがあります。

バッテリーの充電

1. 必ず DJI 純正のアダプターをご使用ください。DJI 製以外のアダプターを使用してバッテリーを充電した場合、DJI は一切責任を負いません。
2. 充電中にバッテリーを放置しないでください。火や他の熱源、可燃物の近く、カーペット、木などの燃えやすい物の上でバッテリーを充電しないでください。
3. 飛行直後にはバッテリーが過熱しているため、すぐに充電しないでください。常温に冷めるまで、バッテリーを充電しないでください。バッテリーを 5℃～40℃の温度範囲外で充電すると、漏れ、過熱、バッテリーの損傷に至るおそれがあります。理想的な充電温度範囲は 22℃～28℃です。
4. 変性したアルコールやその他の可燃性溶剤で、充電器を清掃しないでください。また、故障した充電器は使用しないでください。

バッテリーの保管

1. 子供やペットの手の届かないところにバッテリーを保管してください。
2. 長期保管する際に、ローバッテリー警告が表示されている場合は、バッテリー残量が 40～60% になるまでバッテリーを充電してください。

3. 暖炉やヒーターなどの熱源の近くにバッテリーを放置しないでください。暑い日にバッテリーを自動車内に放置しないでください。
4. バッテリーは乾燥した状態で維持してください。水中にバッテリーを落とさないでください。
5. バッテリーを眼鏡、時計、宝飾品、ヘアピンなどの金属に近づけないでください。
6. 損傷したバッテリーや、電力の残量が30%を超えるバッテリーを搬送しないでください。

バッテリーの廃棄

1. 完全に放電してから、指定のリサイクルボックスに入れてバッテリーを廃棄してください。通常のゴミ容器にバッテリーを入れないでください。バッテリーの廃棄やリサイクルに関する現地の規制を厳守してください。
2. バッテリーの過放電後、電源が入らない場合は、すぐにバッテリーを廃棄してください。

移動に関する注意

1. バッテリーを航空機に持ち込む場合は、あらかじめ放電してバッテリーレベルを30%未満にしておく必要があります。バッテリーが空になるまで機体を飛行させることで放電できます。バッテリーの放電は耐火性の場所でのみ実施してください。

注 記

バッテリーの使用

1. フライトの前に、必ずバッテリーが完全に充電されていることを確認してください。
2. ローバッテリー警告がDJI GO™ 4アプリに表示された場合は、すぐに機体を着陸させてください。

バッテリーの充電

1. インテリジェント・フライト・バッテリーは、完全に充電されると充電を停止するよう設計されています。しかし、充電の進捗状況を監視して完全充電後にバッテリーの接続を取り外すことをお勧めします。
2. 充電する前に、インテリジェント・フライト・バッテリーを必ずオフにしてください。

バッテリーの保管

1. バッテリーを10日以上使用しない場合は、40～60%までバッテリーを放電してください。これにより、バッテリー寿命を大幅に延長できます。10日間以上使用されない場合、バッテリーが膨張しないよう、自動的に60%より低いレベルまで放電します。60%までバッテリーを放電するのに、約4日間かかります。放電の過程で、バッテリーから多少の熱が放出されますが、問題はありません。
2. バッテリーを完全に放電した後で、長期間保管しないでください。バッテリーが過放電し、電池が損傷して修理不能になるおそれがあります。
3. バッテリーが長期間空の状態では保管されている場合、休止モードに入ります。バッテリーを再充電して、休止状態から回復します。
4. 長期間保管する場合には、機体から電池を取り外してください。

バッテリーの廃棄

1. インテリジェント・フライト・バッテリーの電源オン/オフボタンが無効で、バッテリーを完全に放電できない場合、電池の廃棄/リサイクルを専門とする代理店に問い合わせ、サポートを受けてください。

バッテリーのメンテナンス

1. 温度が -10 ~ 45℃の範囲外の環境では、保管しないでください。
2. 長時間使用しないと、バッテリー寿命が短くなることがあります。
3. バッテリーを良好な状態に保つには、少なくとも3カ月に1回はバッテリーを完全に放電および充電してください。

本内容は変更されることがあります。

最新版は www.dji.com よりダウンロードしてください

If you have any questions about this document, please contact DJI
by sending a message to DocSupport@dji.com.

MAVIC は DJI の商標です。
Copyright © 2018 DJI All Rights Reserved.

Printed in China.



0M6DM2DC01JP